

令和2年度「もっと元気な京都ジュニア育成事業」  
 京都府中学校バレーボール・トレーニングスクール  
 「京都府中学生強化選手選考会兼練習会」  
 ～終了の報告とお礼～

8月1日（土）2日（日）に実施いたしました標記事業も、怪我無く終了することが出来ました。協会関係者の方々、高等学校バレーボール関係者の方々には大変お忙しい中、多数の参観をしていただき、選手達にとっては短い時間ではありましたが、とても充実した時間であったと思います。また、中学校関係者の皆様にも両日に渡り、事前の準備から当日の運営まで、感染症対策を徹底した中で、ご協力くださったことに感謝いたします。本事業を実施するに当たり、特に新型コロナウイルスの感染拡大が不安な中、感染症対策においては徹底をしました。役員・関係者・参加選手、全員に健康チェック表提出の義務化、来場前には検温・手指消毒、換気やマスク着用の徹底、選手入れ替え時の物品等の消毒、手洗い場ハンドソープの設置等々行いました。選手の皆さんにも、運動時以外のマスクの着用や、定期的な消毒の実施（入場前・休憩時・トイレ後・終了後）や練習中・ゲーム時ともに声を出さずに実施いただき、指導者のマイクからの声とボールのバウンドする音がする中、若干違和感はありましたが、みんなが感染予防チェックリストや当日の注意事項を本当によく守っていただいたおかげで、新型コロナウイルス感染のリスクをかなり軽減出来たと思います。多くの関係者・参加選手・保護者様のご理解とご協力があったこと感謝いたします。まだまだ予断を許さない状況ではありますが、皆様の健康をお祈りしお礼とさせていただきます。本当にありがとうございました。

なお、各時程終了時に口頭でお知らせをいたしましたが、令和2年度京都府中学生バレーボール強化選手の認定に関しては、8月末までを目処に各校に認定書を郵送する形とさせていただきます。認定書送付後の運用に関しては未定とさせていただきます。



チェックリストの  
 掲示や予防啓発  
 (体育館内外)  
 入場者の規制



受付時のソーシャルディスタンスの徹底。入場時の検温や健康チェック表の提出(選手・役員・来場者全てに義務化)手指消毒の徹底(4カ所)



荷物置場もソーシャルディスタンスの徹底。運動前・休憩時・トイレ後・終了後の手指消毒の徹底(舞台上3カ所6本)



各時程終了ごとに、ボールやボールカバー、ネット上下白帯等の消毒実施



運動時以外のマスクの着用  
 ソーシャルディスタンスの徹底



ハンドソープ6カ所設置  
 退場後の手洗い・うがいの励行

その他も各時程で人数を制限した実施やチェックリストや当日の注意喚起も含め、細かい部分まで参加者全員で取り組んでいただきました。ご協力ありがとうございました。

事業後、万が一新型コロナウイルス感染症が判明した場合は、要項記載の連絡先か協会HP連絡先までご報告願います。